

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成22年11月11日 (2010.11.11)

【公開番号】特開2009-101232(P2009-101232A)

【公開日】平成21年5月14日 (2009.5.14)

【年通号数】公開・登録公報2009-019

【出願番号】特願2009-33062(P2009-33062)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】平成22年9月28日 (2010.9.28)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 1】

本発明は、たとえば、パチンコ遊技機やコイン遊技機あるいはスロットマシン等で代表される遊技機に関する。詳しくは、遊技機の遊技状態を制御する遊技制御装置と、表示状態が変化可能な可変表示部を複数有する可変表示装置とを含み、前記複数の可変表示部の表示結果が予め定められた特定の表示態様となった場合に遊技者にとって有利な特定遊技状態に制御可能となる遊技機に関する。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 6

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 0 6】

請求項 1 に記載の本発明は、遊技機の遊技状態を制御する遊技制御装置と、表示状態が変化可能な可変表示部を複数有する可変表示装置とを含み、前記複数の可変表示部の表示結果が予め定められた特定の表示態様となった場合に遊技者にとって有利な特定遊技状態に制御可能となる遊技機であって、

前記特定の表示態様を導出表示させるか否かを決定する特定表示態様決定手段と、

前記複数の可変表示部を可変表示動作させた後表示結果を導出表示させる制御を行なう可変表示制御手段とを含み、

前記可変表示制御手段は、

前記複数の可変表示部の可変表示動作の停止順序を決定するために用いられる数値情報を更新する数値情報更新手段と、

該数値情報更新手段により更新された数値情報を用いて前記複数の可変表示部の可変表示動作の停止順序を決定し、該決定した停止順序となるように前記複数の可変表示部の可変表示動作を表示制御する停止順序制御手段とを含むことを特徴とする。

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 7

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0011

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 8】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0012

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 9】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0013

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 10】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0014

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 11】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0015

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0015】

[作用]

請求項 1 に記載の本発明によれば、特定表示態様決定手段の働きにより、特定の表示態様を導出表示させるか否かが決定される。可変表示制御手段の働きにより、複数の可変表示部が可変表示動作した後表示結果を導出表示させる制御が行なわれる。数値情報更新手段の働きにより、複数の可変表示部の可変表示動作の停止順序を決定するために用いられる数値情報が更新される。停止順序制御手段の働きにより、数値情報更新手段により更新された数値情報を用いて複数の可変表示部の可変表示動作の停止順序が決定され、該決定された停止順序となるように複数の可変表示部の可変表示動作が表示制御される。

【手続補正 12】

【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0016
【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正13】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0017
【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正14】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0018
【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正15】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0019
【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正16】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0020
【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正17】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0021
【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正18】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0022
【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正19】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0023
【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正20】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0024
【補正方法】変更
【補正の内容】
【0024】

請求項1に関しては、数値情報更新手段により更新された数値情報を用いて複数の可変表示部の可変表示動作の停止順序が決定し、該決定された停止順序となるように複数の可変表示部の可変表示動作が表示制御されるために、停止順序が変化に富んだ面白味のあるものになる。

【手続補正21】

【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0025
【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正22】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0026
【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正23】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0027
【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正24】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0028
【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正25】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0029
【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正26】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0030
【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正27】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0031
【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正28】
【補正対象書類名】明細書
【補正対象項目名】0032
【補正方法】削除
【補正の内容】
【手続補正29】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項1】

遊技機の遊技状態を制御する遊技制御装置と、表示状態が変化可能な可変表示部を複数有する可変表示装置とを含み、前記複数の可変表示部の表示結果が予め定められた特定の表示態様となった場合に遊技者にとって有利な特定遊技状態に制御可能となる遊技機であって、

前記特定の表示態様を導出表示させるか否かを決定する特定表示態様決定手段と、
前記複数の可変表示部を可変表示動作させた後表示結果を導出表示させる制御を行なう
可変表示制御手段とを含み、
前記可変表示制御手段は、
前記複数の可変表示部の可変表示動作の停止順序を決定するために用いられる数値情
報を更新する数値情報更新手段と、
該数値情報更新手段により更新された数値情報を用いて前記複数の可変表示部の可変
表示動作の停止順序を決定し、該決定した停止順序となるように前記複数の可変表示部の
可変表示動作を表示制御する停止順序制御手段とを含むことを特徴とする、遊技機。